



京都市緑のボランティアセンターでは、緑のボランティア活動や地域での活動に役立てていただくため、緑に関する情報や取組みを御紹介します。

公園愛護協力会のご紹介

京都市が管理している公園では、近隣にお住まいの方々等で結成されているボランティア団体（公園愛護協力会）によって、公園の清掃や除草を中心とした公園の美化活動を展開していただいています。今回は、伏見区の深草西浦南公園愛護協力会の活動をご紹介します。

深草西浦南公園



深草西浦南公園は、昭和41年に設置された総面積約1.5haの近隣公園です。防災機能も備えており、公園内には防災倉庫とかまどベンチを設置しています。

広い敷地にはサクラ、ハナミズキ、トウカエデなど約100本の樹木が木陰を作ります。また、公園を囲むように植えられているクちなシは、初夏になると甘い香りを運び人々を楽しませます。

四季折々の花が咲き、街中にありながら自然に親しむことができる環境で、散策路として利用する方も多く、市民に親しまれている公園です。



「続ける」ことで保たれる美しさ

深草西浦南公園は、公園が長大であり、道路で分断されていることから、3つの愛護協力会が結成され、それぞれが活動されています。そのうちの一つの愛護協力会では、北仲重郎会長が結成当初から会長を務められています。活動日はあえて決めず、「できる時にできることを行う」といった自主的な活動を長年続けられており、主に草刈りや落ち葉清掃等を行われています。朝のごみ拾いについては、毎日行われているそうです。



今日も活動を続ける北仲重郎会長

北仲会長は「夏の草刈りと落葉時期の落ち葉清掃が忙しいですが、アスファルトの歩道よりも公園の方が歩きやすいと言ってもらった時や、集めた落ち葉で子どもたちが遊ぶ姿を見るとうれしいです」と笑顔で話してくれました。

公園を活用して健康増進！



同公園では、平成28年から毎週月・水・金曜日の7時30分よりラジオ体操が行われています。実施した回数は800回を超え、延べ26,000人以上が参加されています。自由参加で気軽に運動できるスタイルが長く続けられている秘訣でしょう。

また、初の試みとして令和4年6月に「公園ラジオ体操で、一句」と題して俳句が募集されました。あっという間に30首ほどの俳句が集まり大好評のイベントとなったそうです。北仲会長は「みなさん知識はあるが披露する場所がなかっただけ。ラジオ体操で体の健康を、俳句で頭の体操をして健康長寿に繋がれば。季節ごとに開催していきたい」と話してくれました。

地域を巻き込む公園づくり

愛護協力会では、公園内の樹木の名前が分かるよう工夫を行うなど、公園を利用する人が楽しめる取り組みをされています。こうした取り組みには、地域の高校や小学校などから協力が得られているそうです。

北仲会長は「公園はいろいろな人が関った方が良いです。昔はごみなどが多かったのですが、きれいな状態を維持するとごみを捨てられることも減りました。公園は手入れすることで必ず良くなります」と語ってくれました。

活動で大変なことを尋ねると、「私は田舎の子だったので外で体を動かすことが体に一番良いと思っています。しいて言うなら蚊が多いのが大変ですね」と笑う姿に美しい公園の秘密を見ることができました。北仲会長は、「今後は公園の自然を利用して近隣の方にもっと楽しんでいただけるイベントなどを考えていきたい」と力強く抱負を語ってくれました。



公園愛護協力会の結成や活動に関して

対象となる公園を所管するみどり管理事務所までお気軽にお問合せください。

- 京都市北部みどり管理事務所（TEL：075-882-7019 FAX：075-882-7300）
北区、上京区、左京区、中京区、右京区、西京区
- 京都市南部みどり管理事務所（TEL：075-643-5405 FAX：075-643-0075）
東山区、山科区、下京区、南区、伏見区

公園を維持管理しているみどり管理事務所は、令和5年度に土木事務所との統合を予定しています。



チャドクガの幼虫にご注意ください！

チャドクガ（幼虫）とは

- ツバキ、サザンカなどツバキ科の植物に発生する毛虫です。
- 植え込みや生垣などで幼虫（毛虫）が発生し、毒針毛に触れると、皮膚炎を起こします。
- 殺虫剤で駆除しても、毛虫の毛は残ります。



被害の予防方法

4月～5月、8月～9月の年2回が幼虫の発生時期です。庭先や道路際・公園などのツバキ、サザンカなどの樹木に注意し、葉の裏などに毛虫が付いていたら近づかないようにしましょう。

幼虫駆除・予防

被害予防は早期の駆除が一番です。発生時期には、葉の裏側を観察しましょう。幼虫（毛虫）が発生し、樹木全体に広がるまでに、葉・枝ごと切り取って処分しましょう。枝を剪定しておくことで駆除しやすく、チャドクガも発生しにくくなります。

駆除する場合は、帽子、長袖、手袋、マスク、メガネ、首にタオルを巻くなどして、肌を露出しないようにし、作業しましょう。

チャドクガの幼虫は殺虫剤に弱いので、殺虫剤で駆除できます。ただし、毛虫が死んでも皮膚炎の原因になる毒針毛はそのままですので、殺虫剤を散布しても安心はできません。死骸や樹木に残っている毛にも注意が必要です。

チャドクガの毛虫に触れた時の処置方法

こすらない、搔かないようにします。搔くと被害が広がります。セロハンテープで毛虫が触れた周辺をそっと斜めに押さえて毛を取り除き、強い流水やシャワーで上から洗い流しましょう。

毒針毛に刺された場合、専門医に相談しましょう。目の場合は、特に注意が必要です。

道路や公園等の
損傷箇所
投稿アプリ



みっけ隊アプリをダウンロード!!

みっけ隊 で検索!

みっけ隊ホームページ

<https://mikketai.city.kyoto.lg.jp>



お知らせ

緑のボランティアセンター窓口では、団体の活動を紹介しております。皆様の活動を多くの方にご紹介いただけるだけでなく、新規会員の参加につながるきっかけとなります。ぜひ団体情報をお寄せください。



紹介例

梅小路公園 花と緑のサポーターの会
 <代表・霜本佳智子 / 発足・2007年 / 会員40名>

活動

- 梅小路公園内花壇（7か所）の手入れ全般
- 春・秋の花展出張協力（展示フシハカマ挿し芽作業等）
- クリーンフェア等のブース出展や園芸体験企画
- 梅小路公園外での緑化啓発（御池通花壇、上賀茂神社、まがほ公園子どもの楽園等）
- 研修旅行（京都府外）

主な活動日 毎週火・土曜日10時～12時（定例作業）
毎月第2・4木曜日（セラピーガーデン）

主な活動場所 梅小路公園（下京区）

会員募集 随時 ※会費無料

京都みどりクラブ
 <代表・杉浦勝夫 / 発足・2001年 / 会員39名>

活動

- 梅小路公園内「朱雀ゆめ広場」花壇の手入れ全般
- 市内緑化活動（御池通スポンサー花壇など）
- 障がい者施設への出張園芸など
- 京都みどりクラブ通信の発行（月1回）

主な活動日 毎週火・水・土曜日（午前中）

主な活動場所 梅小路公園（京都市下京区）

会員募集 随時

中京・花とみどりの会
 <代表・西村勇 / 発足・2005年 / 会員18名>

活動

- 中京区役所の屋上庭園、周辺道路の花壇の手入れ
- 中京区の小中学校における植付け指導
- 市内緑化活動（御池通スポンサー花壇など）
- 区民対象の園芸会開催等

主な活動日 毎週月曜日と木曜日の午前8時30分から9時30分

主な活動場所 区役所屋上庭園（中京区）

会員募集 随時

「新しい生活様式」を心がけて公園を使おう！
 ～4つのポイント～



体調が悪いときは
利用を控える



時間・場所を選び
ゆずりあおう



人と人との
あいだをあげよう



こまめに
手洗いしよう



出典：国土交通省作成「新しい生活様式」を踏まえた公園利用のポイント（2021年4月26日版）



京都市 緑のボランティアセンター 専用窓口のご案内

緑のボランティアセンターでは、団体の活動に関する技術的指導・支援やボランティア団体の橋渡しなど、さまざまな支援を行っています

団体を作りたい、参加したい

花壇のデザインを考えたい

作業日に道具を借りたい

お気軽に
ご相談
ください

電話：075-352-2535（梅小路公園内専用回線）

場所：梅小路公園緑の館2階ロビー（京都市下京区観喜寺町56-3）

時間：午前9時～午後5時まで 月曜日を除く毎日（年末年始12月28日～1月4日休み）

